

ふくだ社協

第81号



ふくだ Net



令和5年6月9日発行

福田地区

社会福祉協議会

人口 6,845人

世帯数 3,196世帯

(令和5年3月末現在)

令和5年度 福田地区社協 総会

令和5年度総会が5月14日福田公民館で開催され事業報告、決算、及び新年度事業計画、予算、新役員が審議のうえ承認されました。

【令和4年度 事業報告】

令和4年度、福田地区社会福祉協議会は、新たに大きく六つのことに取り組みました。

一つ目は福田社協部会活動の活性化です。これまで活動してきた広報部会に加えて総務部会、福祉部会が活動を開始しました。

二つ目は、拠点事務所を開設したこと。ここでは、これまで福田公民館を利用して『コスモスの会』によるボ

ランティア相談を行ってきましたが、新拠点では『生活相談窓口』として、ボランティア相談員による生活相談が受けられることとなりました。

三つ目が、福祉のまちづくりプラン第4次5ヶ年計画の策定です。社協総務部会が中心となって各地域団体を巻き込んでプラン策定に取り組みました。

四つ目は先進的な取り組みとしての、スマートフォン・LINE操作の指導を行える人材を育成し、高齢の方々に使用方法を伝えて、グループワークやメッセージ交換などを行っていただきます。

これらは高齢者の孤立を防ぎ地域の絆を深めることが期待されます。

五つ目は、福祉部会による『認知症カフェ』と『子どもの食育』事業への取り組みです。こちらは、まだ始まったばかりですが、次年度からの取り組みが期待できます。

六つ目は、地域団体の連携と情報交換を密にするための『団体連絡会』の発足です。これまで、各団体が個別に活動し、連携が希薄であったことの反省に立ち、今後は相互に連携を深めることとなりました。

【令和5年度 事業計画】



総会写真

福田地区社会福祉協議会の令和5年度の活動は、次のことを重点に掲げています。まずは、活動拠点事務所の機能の拡充です。関係団体の連携を促進する場として、また、地域イベントや学習会などの充実を図り、地域コミュニティの拡大を目指します。次に、組織の拡充を目指します。適材適所の人材配置や組織の役割分担の見直しを進め、より効果的かつ効率的な活動を実現します。そして、住民ニーズに合ったサービスの向上を目指し、生活相談窓口の拡充によって住民の不安や悩みに寄り添ってまいります。

善意の「寄付」

金一封 広島東部地区

マツダOB会様

金一封

中村 正治 様

ありがとうございました

令和5年度役員

会 長

観音原自治会

岡 平 裕 次

副会長

福田地区連合町内会長

安 永 邦 明

福田地区民生委員児童委員協議会

泉 博 則

社会福祉法人広島常光福祉会理事長

柿 木 田 健

事務局長

福田地区青少年健全育成連絡協議会副会長

阿 部 美 鶴

事務局次長

大和台自治会

古 城 和 予

会 計

寺条町内会長

栗 野 富 男

監 事

福田地区自主防災連絡協議会

久 保 正

大和台自治会長

中 村 英 明

顧問

前会長

小 倉 昇

令和5年度理事

桜台町内会長代理

埴 愛

上条町内会長

井手野下 武

寺条町内会長

栗 野 富 男

後谷町内会長

谷 本 哲 行

大平町内会長

平 川 和 義

寺分上町内会長

堂 河 内 力 男

寺分下町内会長

清 水 池 透

寺分東町内会長

中 内 祐 秀

原山町内会長

岩 崎 忠 信

福田五月ヶ丘自治会長

原 勇

大和台自治会長

中 村 英 明

東インターハイッ町内会理事

村 上 百 合 子

新福町内会長

武 田 信 幸

観音町内会理事

児 玉 義 昭

観音原自治会長

谷 川 恵

若宮町内会長

由 村 和 宏

山城町内会長

井手野下 義教

希望ヶ丘町内会長

中 川 典 彦

福田地区民生委員児童委員協議会長

協 議 会 長

協 議 会 長

協 議 会 長

協 議 会 長

協 議 会 長

協 議 会 長

協 議 会 長

協 議 会 長

協 議 会 長

協 議 会 長

協 議 会 長

協 議 会 長

協 議 会 長

協 議 会 長

協 議 会 長

協 議 会 長

協 議 会 長

協 議 会 長

協 議 会 長

協 議 会 長

協 議 会 長

協 議 会 長

協 議 会 長

協 議 会 長

協 議 会 長

協 議 会 長

協 議 会 長

協 議 会 長

福田のむかしを蔵えて！

【福田の産業】

“ぶどう”

子どもの頃、ここの特産はぶどうでした。百姓をやつとる家では、ほとんど前もせど（家の裏の方）もぶどうを植えて、おいしいぶどうができて、おいしく、それをかごに入れて、朝暗いうちから起きて、松原の市へ出し、よりました。家に残ったもんが、あくる日のためにぶどうをいでもしごをして、用意し

福田の自然

福田に天然記念物

がやってきた

今年の冬、自宅裏山裾の大きな木に珍しい鳥がやってきた。調べてみたら「アオバト」という種類で、天然記念物に指定されている鳥があるという。なかなか目にすることの少ない鳥らしいが、福田での目撃例はあるのだろうか？

アオバトの名前については、「アオー、アオー」と鳴くので、この名が付いたとか。

とくんです。

原山、五月ヶ丘のへんは、ほとんどぶどう園でした。むかしは、朝はようから夜おそくまで、よう働いたもんで

古老の話（昭和63年発行の記載より抜粋） P41

福田
いまむかしを
ご覧ください

昔は緑色を青と言っていたところから来ているとも、いわれている。草の実が主食なので、ミネラル不足を補うために海水を飲み、海に出かけるという変わった習性がある。

